

2017年9月11日

内閣総理大臣

安倍晋三 様

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-11-13

安保破棄中央実行委員会

事務局長 東森英男

北朝鮮問題の外交的解決のため、対話実現への努力を求めます

北朝鮮が9月3日に大陸間弾道ミサイル搭載用の水爆実験をおこなったことで軍事緊張がかつてなく高まっています。

北朝鮮による核実験とミサイル発射は世界とアジアの平和にとって重大な脅威であり、繰り返しおこなわれてきた国連安保理決議、6か国協議の共同声明、日朝平壤宣言に反する暴挙として断じて許されないものです。北朝鮮の度重なる暴挙に抗議し、中止を求める立場を表明します。

現在、日本を始め各国においてさまざまな対応努力がおこなわれていますが、米朝間の軍事的緊張が高まる中で軍事衝突の可能性が懸念されています。軍事衝突になれば、日本を含めて多大な被害が発生する現実的可能性があります。

当面、北朝鮮の核開発とミサイル発射をやめさせるとともに、事態を軍事力の応酬に発展させないために、米朝の直接対話が緊急に求められており、日本がその推進のために積極的な役割を果たすことが必要だと考えます。

唯一の戦争被爆国であり、過去の6か国協議や日朝平壤宣言にかかわってきた経過もふまえて、日本政府が対話実現に向けたイニシアティブを発揮するよう、強く要望します。

以上